

南無ちゃんのブログ 2022年4月

目次

4月1日	全国道の駅発祥の地・道の駅阿武町.....	2
4月2日	連日SSNが100超.....	4
4月3日	春爛漫BBQ&初タケノコ.....	5
4月4日	ZF1EJ Cayman Islands on 12m.....	7
4月5日	物置の底板に穴明け.....	8
4月6日	PJ5/SP9FIH, PJ5/SP9FOW St Eustatius DXpedition.....	9
4月7日	集線装置(ハブ)としての物置.....	10
4月8日	畑の準備と溝掃除.....	11
4月9日	春の安全射撃大会.....	13
4月10日	裏庭でピザパーティー.....	13
4月11日	今日からビニール張り.....	14
4月12日	モモの花が満開.....	15
4月13日	タンポポの花は朝開き、昼過ぎには閉じる.....	16
4月14日	雨の日だからできること.....	17
4月15日	防除①.....	18
4月16日	玉野・田井新港にて.....	20
4月17日	牡蠣&ピザ.....	21
4月18日	ビニール張り完了.....	22
4月19日	有害駆除班長・突然辞任の真相.....	23
4月20日	YI3WHR Iraq.....	24
4月21日	TX5N Austral Islands.....	25
4月22日	ロシアから届いたQSLカード.....	25
4月23日	燕の巣作り.....	26
4月24日	WM10 DIY 超音波式風向風速計.....	27
4月25日	筍掘り&ピザパーティー.....	28
4月26日	ハイエース用サンシェード(日除け)の製作.....	30
4月27日	芽かぎ(一巡目).....	32
4月28日	プチピザパーティー.....	34
4月29日	風向・風速を平均化するプログラム.....	34

4月1日 全国道の駅発祥の地・道の駅阿武町

昨日から妻の実家に来ています。今日は風が強く、満開を迎えた桜が舞い散るような日でしたが、晴れていたなので、周囲を海と萩市に囲まれた阿武町の道の駅に来ました。この道の駅阿武町は、全国に先駆けて道の駅が整備されたとのことで、「全国道の駅発祥の地」と記されたモニュメントが目を見せます。



ここ駐車場には一段高い歩道があり、白線だけの駐車場と比べると安全に配慮された高規格の設計になっています。



また、「RVパーク道の駅阿武町」と書かれた看板があったので、行ってみるとRV専用の車中泊可能なスペースがあり、1泊1000円、電気の自動販売機？60分100円という設備もありました。

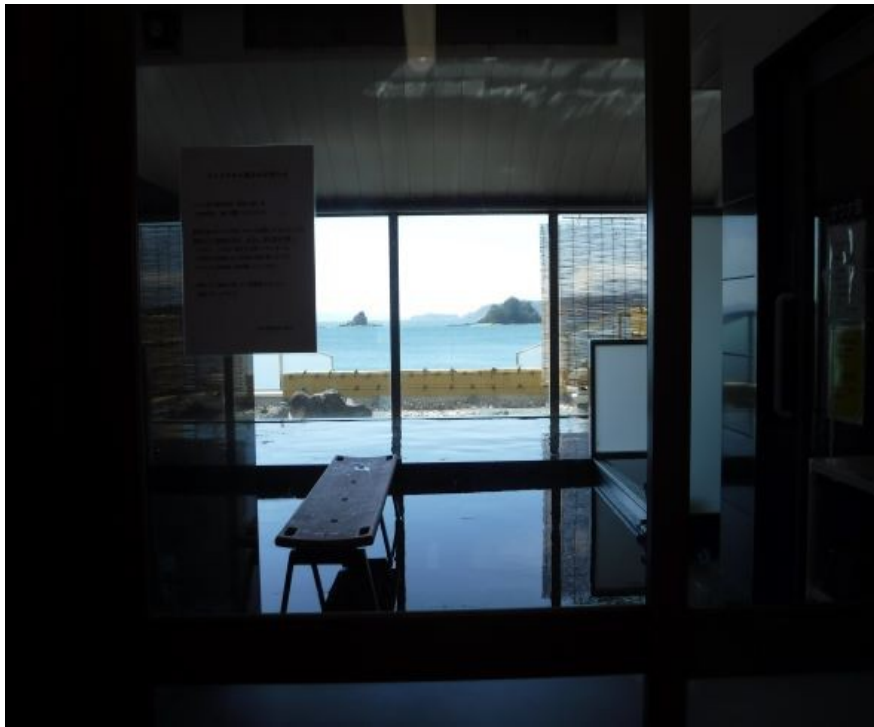
一般的なオートキャンプ場に比べると格安です。しかも、すぐそばにレストランや天然温泉が併設されているのですから便利です。



私の良く行く福井の道の駅にも、電気の自動販売機があれば良いのになあ・・・1時間もあれば、モバイルバッテリーに急速充電できるので、発電機まで持参しなくても良くなります。



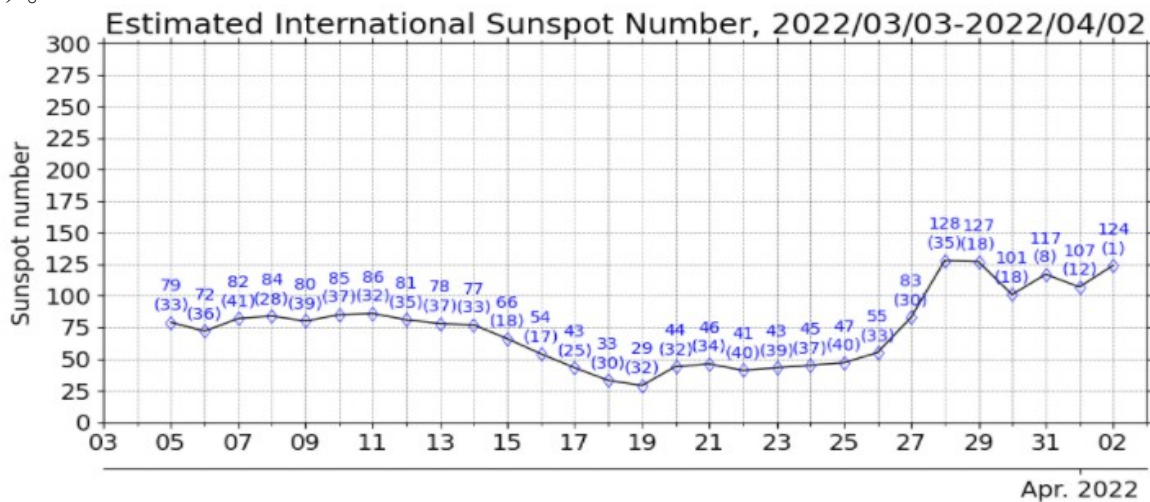
ここを訪れた今日の目的は、天然温泉である「日本海温泉 鹿島の湯」に日帰り入浴することです。入浴料金は550円。JAFカードを提示すると、100円引きの450円でした。今日4月1日から値上げラッシュだと言うのに、財布に嬉しい低価格です。感謝感激！



今日は平日ということもあってか、ほぼ貸し切り状態でした。2坪程の浴槽に水風呂が一つと定員5人サウナがありました。この浴室は2階に設置されていて、浴槽からガラス窓越しに海を一望することができます。コロナが収まったかと思ったら第6波になってしまい、出歩くことを自粛していたので、久しぶりの温泉でもありリフレッシュできました。サウナに入ったり、湯舟に浸かったりして1時間半ほど滞在しました。極楽極楽！

4月2日 連日SSNが100超

今日、久しぶりにNICTのホームページをチェックしてみたところ、6日連続してSSN(太陽黒点数)が100を超えていました。太陽表面の画像をみると、右端の黒点群が隠れようとしています、左端から次の黒点群が出てきていますので、まだSSNが100を超える日が続くのではないかと思います。



2泊3日で妻の実家に行っていたので、この間は無線ができませんでしたので、どれくらいコンディションが良かったのか体感できていませんが、ログを見ると3月29日と3月30日は24MHz帯や28MHzで多数のヨーロッパや北米の局とQSOできています。

今日は午後3時頃に帰宅したので、夕方にかけて遊んでみようと思います。

4月3日 春爛漫 BBQ&初タケノコ



今日は良い天気～♪ ウチの桜は咲き始め



あまりに良い天気なので、裏庭で急遽バーベキュー！



その後、娘が竹藪探検に出かけて、今年初のタケノコを発見しました。



夕食は、タケノコごはんと焼きタケノコ+アルファでした。

4月4日 ZF1EJ Cayman Islands on 12m

今日は、朝食後、野良仕事の前に無線小屋で12mバンドと10mバンドをワッチしていました。ZF (カリブ海のケイマン諸島)は、5バンドではコンテストなどにも頻りにQRVするのでコンファームできていますが、WARCバンド(17mおよび12m)では未コンファームです。

7時20分(2220Z)頃からZF2EJを多数のJA局が呼んでいましたが、こちらではちっとも見えませんでした。DX Callの欄にZF1EJと手入力して、PCにワッチさせていたところ、2241Zに-20dBで見えるようになりました。こんなに弱いのでは、呼ぶ気になりません。暫くワッチを続けていると、急激に信号が強くなり2247Zには0dBになったので、コールを開始しました。信号は強くなったり弱くなったりしていましたが、2300Zにコールバックがありました。

✦ JTDX by HF community v2.1.0-rc151, derivative work based on WSJT-X by K1JT

The screenshot displays the JTDX software interface. The main window shows a list of stations with columns for UTC, dB, DT, Freq, Avg, Lag, and 3rd Activ. The current station being monitored is ZF1EJ at 24.915000 MHz. The interface also shows a call log with messages from various stations, including AL7LO, JH0INP, ZF1EJ, and JH4ADK. The software is currently receiving a signal from ZF1EJ at 24.915000 MHz. The interface includes various controls for monitoring, logging, and calling.

首尾良くバンドニューをゲットできました。多数のDX猛者達と一緒に呼んで、運良く阿弥陀くじに当たった感じです。その後ZF2EJの信号は、2306Zには+5dBになりましたが、その後次第に弱くなりました。

まさに、光の筋がミラーボールで反射されて届いているような感じの電波伝播で、とてもスリルがあります。

4月5日 物置の底板に穴明け

午前中は野良仕事をして、午後からは趣味の時間です。近頃は、アンテナタワー直下に物置を設置するための仕事をアレコレやっています。土台が完成したので、物置をハブにして、複数のアンテナにアクセスするためのエフレックス管を地中に埋設する作業をしました。



物置の底板に穴を明けて、エフレックス管を物置の内部に通す必要があります。プラズマカッターは、このために買ったようなものです。底板のどのあたりに穴を明ければ良いのか、慎重に検討して、プラズマカッターで穴明けしました。



最後に、底板を土台に置いてみました。何とか全てのエフレックス管を底板貫通させることができ

ました。明日には物置を組み立てることが出来そうです。



4月6日 PJ5/SP9FIH, PJ5/SP9FOW St Eustatius DXpedition

10日程前から彼らがDXペディションに行っていることはDXクラスターを見て知っていましたが、私のオンエアする時間とバンドコンディションがマッチせず、今朝までQSOできずじまいでした。3月24日からQRVしているので、そろそろQRTの時期です。諦めかけていましたが、今朝は、野良仕事に行く前に無線小屋でワッチしていたところ、運良くPJ5/SP9FIHが17mのFT8にF/Hモードでオンエアしているという情報を見つけたので、直ぐにQSYしました。

そこそこデコードできたので、F/Hモードにしてコール開始。10分位呼んで、やっとコールバックがありました。17mではバンドニューです。

気を良くして暫くワッチしていると、PJ5/SP9FOWが15mのCWにオンエアしているというので、早速QSYしました。信号強度はS5位でしたが、コールバックは十分聞き取れそうです。最初はオンフレでしたが、その内にスプリットになりました。5分位呼んでコールバックがありました。このQSOは15mでバンドニュー、CWでモードニューです。

夕方、Clublogを確認したところ、2つのQSOは確認できました。不思議なことに、15mでPJ5/SP9FIHをQSOしたことになっているのですが、ログには記録がありません。以前に呼んだことがあるのかなあ？と思ってALL.TXTを調べたところ・・・ありました！202203290052に21.092MHzで+00のレポートを貰い、R-24を返信していますが、RR73が受信できておらず、ログに記入していませんでした。

ClublogでQSOデータを入力してみると、BINGO！でした。

File View Mode Decode Save AutoSeq DXpedition Misc Language Help

UTC dB DT Freq Avg=0.06 Lag=+0.8s and Activit **\$ 18.095 000** **22:03:29** TX 15/45 Pwr

215945 -5 -0.1 2470 ~ <...> JN1NBU PM95
 215945 -5 -0.1 1786 ~ <...> WM8Q DN61
 215945 -10 -0.0 2336 ~ <...> JA1DFQ PM95
 215945 -9 -0.2 1382 ~ SP9FIH JA0CXQ PM96
 215945 -9 -0.0 1978 ~ JA4FJL JA3EQC PM74
 215945 -12 -0.0 1192 ~ <...> KB7AK CN85
 215945 -10 -0.1 1178 ~ SP9FIH JA1BON R-15

----- 05.04.22 22:00:14 UTC ----- 17m -----
 220000 -14 0.1 351 ~ JA1BON PJ5/SP9FIH RR73
 220000 -14 0.1 351 ~ JN1NBU PJ5/SP9FIH --08
 220000 -15 0.1 410 ~ JE7CJL SP9FIH RR73

----- 05.04.22 22:00:44 UTC ----- 17m -----
 220030 -17 0.1 409 ~ JA1BON SP9FIH RR73
 220030 -16 0.1 350 ~ JN1NBU PJ5/SP9FIH RR73
 220030 -16 0.1 350 ~ JN3TMW PJ5/SP9FIH --04

----- 05.04.22 22:01:14 UTC ----- 17m -----
 220100 -12 0.1 351 ~ JN3TMW PJ5/SP9FIH RR73
 220100 -12 0.1 351 ~ JA0CXQ PJ5/SP9FIH --14

----- 05.04.22 22:01:44 UTC ----- 17m -----
 220130 -12 0.1 350 ~ JA0CXQ PJ5/SP9FIH RR73
 220130 -12 0.1 350 ~ JF1CCH PJ5/SP9FIH --08

----- 05.04.22 22:02:14 UTC ----- 17m -----
 220200 -13 0.1 351 ~ JF1CCH PJ5/SP9FIH RR73
 220200 -13 0.1 351 ~ JE2LPC PJ5/SP9FIH --02

----- 05.04.22 22:02:44 UTC ----- 17m -----
 220230 -13 0.1 351 ~ JE2LPC PJ5/SP9FIH RR73
 220230 -13 0.1 351 ~ JH4ADK PJ5/SP9FIH +02

----- 05.04.22 22:03:14 UTC ----- 17m -----
 220300 -14 0.1 350 ~ JH4ADK PJ5/SP9FIH RR73
 220300 -14 0.1 350 ~ JA0EBV PJ5/SP9FIH --18

----- 05.04.22 22:03:29 UTC ----- 17m -----
 220315 -3 -0.8 1544 ~ SP9FIH JN3DSH PM74
 220315 -9 -0.0 2083 ~ PJ5/SP9FIH KI4WCQ EM77
 220315 -3 0.0 1192 ~ <...> KB7AK CN85
 220315 -10 0.0 2567 ~ <...> JA1DFQ PM95
 220315 2 0.0 2787 ~ PJ5/SP9FIH JA3APV PM74
 220315 5 0.0 1648 ~ SP9FIH JK8NIP QN05
 220315 1 -0.0 1261 ~ SP9FIH JE1PHH PM96
 220315 -7 -0.1 2942 ~ PJ5/SP9FIH JA3EGW PM74
 220315 -7 0.0 1979 ~ JA4FJL JA3EQC PM74

17m Spt Menu Tx FT8 ~ Report -13 S meter
 DX Call DX Grid Tx 781 Hz Reserved Hound
 Tx/Rx Split AutoTX
 Lookup Add Rx 350 Hz Wanted AutoSeq

UTC dB DT Freq Message Rx Frequency
 220015 Tx 1023 ~ PJ5/SP9FIH JH4ADK PM6
 220030 -17 0.1 409 ~ JA1BON SP9FIH RR73
 220030 -16 0.1 350 ~ JN1NBU PJ5/SP9FIH RR7
 220030 -16 0.1 350 ~ JN3TMW PJ5/SP9FIH --04
 220045 Tx 1074 ~ PJ5/SP9FIH JH4ADK PM6
 220100 -12 0.1 351 ~ JN3TMW PJ5/SP9FIH RR7
 220100 -12 0.1 351 ~ JA0CXQ PJ5/SP9FIH --14
 220115 Tx 2469 ~ PJ5/SP9FIH JH4ADK PM6
 220130 -12 0.1 350 ~ JA0CXQ PJ5/SP9FIH RR7
 220130 -12 0.1 350 ~ JF1CCH PJ5/SP9FIH --08
 220149 Tx 2469 ~ PJ5/SP9FIH JH4ADK PM6
 220200 -13 0.1 351 ~ JF1CCH PJ5/SP9FIH RR7
 220200 -13 0.1 351 ~ JE2LPC PJ5/SP9FIH --02
 220215 Tx 1869 ~ PJ5/SP9FIH JH4ADK PM6
 220230 -13 0.1 351 ~ JE2LPC PJ5/SP9FIH RR7
 220230 -13 0.1 351 ~ JH4ADK PJ5/SP9FIH +02
 220245 Tx 351 ~ PJ5/SP9FIH JH4ADK R-1
 220300 -14 0.1 350 ~ JH4ADK PJ5/SP9FIH RR7
 220300 -14 0.1 350 ~ JA0EBV PJ5/SP9FIH --18

Enable Tx Halt Tx GenMsgs CQ DX RRR SkipTx1
 Log QSO Erase Tx 1
 Hint yWL mode Tx 2
 AGCc Filter Tx 3
 Decode Clear DX Tx 4
 CQ DX JH4ADK PM64 Tx 5
 Tx 6

Receiving FT8 Last Tx: PJ5/SP9FIH JH4ADK R-13 WD 6m 14/15 Logd PJ5/SP9FIH 05.04.2022 FT8 6799

4月7日 集線装置(ハブ)としての物置

今日も春たけなわの良い天気でした。我が家の桜(ソメイヨシノ)は満開です。



先日から工作しているアンテナ直下の物置は、集線装置(ハブ)の役割を果たします。この物置から放射状に地中埋設したエフレックス管を通して4つのアンテナに接続可能なようにしています。将来的な予備も見込んであるので、現在は、2つのアンテナに接続しています。当然のことながら、アンテナの他、無線小屋にも通じています。

今日は、新設したエフレックス管に、予備を含めて何本かのケーブルを入線しました。占有率は50%以上になると思われるため、20m位までは軽く入線できましたが、最後の10mは結構きつくて苦勞しました。これ以上電線を追加するのは無理そうです。

最後に、エフレックス管と物置の底板の間の隙間をエアコンパテで埋めました。



4月8日 畑の準備と溝掃除

今日も春らしい良い天気でした。家の周りでは、色々な草花が競い合うように花を咲かせています。



ずっと晴れの日が続いているので、ブドウ園で水遣り(灌水)をしました。そろそろモモが開花し始めているので、モモにも灌水しました。



灌水している間、ブドウ園の中にあるトウモロコシ畑とサツマイモ畑ならびに白瓜畑の草取りをして、木の枝を焼いてできた草木灰を鋤き込んでおきました。化学肥料のようにレシピが無いので、量は適当です。ミネラルやアルカリ分がソコソコあると思います。(思うだけで、定量的に何がどれだけあるのか不明ですけど・・・)

現在、トウモロコシの種と白瓜の種をポットで育苗中です。サツマイモは、どこかのホームセンターで苗を購入する予定です。ネットで調べたところ、トウモロコシとサツマイモは連作しても良いらしいのですが、白瓜は連作に弱いとのことですので、ローテーションする必要があるようです。

午後からは、ブドウ園の溝掃除をしました。山際の石崖の一部が崩れていて水路を塞いでいたので、迂回するように溝を掘って排水できるようにしました。



4月9日 春の安全射撃大会

今日は、年2回(春・秋)開催されている猟友会の安全射撃大会の内の春の部が岡山県クレー射撃場で開催されました。時間に遅れないように、朝6時頃から起きて準備万端です。

射撃の腕には自信がないので上位入賞など叶わず、後ろから数えた方が早いような順位でしたが、消化試合のようなもので参加することに意義がある大会ですので、気にしていません。

射撃大会は12時半頃まで掛かりました。その後で、帰路の途中で桜の花の密な名所である、とある古刹を訪ねて、オーニングを広げてランチを楽しみました。桜は満開を過ぎて散り始めというか桜吹雪状態でした。



4月10日 裏庭でピザパーティー

今日も春爛漫の素晴らしく良い天気でした。娘夫婦の一家を迎えて、裏庭でピザパーティーをしました。



4月11日 今日からビニール張り

今日からブドウ棚のビニール張りを開始しました。ビニール張りの作業では、風が大敵ですので、風の弱い早朝に作業する必要があります。風が吹き始めたら作業は中断して、草刈りなどをします。

今日の処は、4列(200m)のビニール張りができました。全部で1100mのビニールを張る予定なので、今日のペースで作業ができたとしても、後5日掛かります。ブドウの芽が出始めるのは、4月下旬なので、それまでに作業を完了できればいいでしょう。



4月12日 モモの花が満開

昨日に引き続き、朝一番はブドウ園でビニール張りをしました。今日も良い天気だったので、夏日になったかもしれません。ずっと日照りが続いているので、午後には1時間程灌水をしました。

ブドウ園の隅に植えているモモの樹の花が満開になりました。「白鳳」と「おかやま夢白桃」の2品種・各1本合計2本の樹を育てています。「白鳳」は自家受粉できるのですが、「おかやま夢白桃」は他家受粉なので、結実するためには他の品種の樹の花粉が必要となります。同じ時期に花が咲いたので、風で受粉するということもあるでしょうし、天気が良いのでミツバチが花粉を運んでくれているかもしれません。毎年なのですが、人工受粉のような面倒なことはしたことはありません。多分今年も何とかなるでしょう



4月13日 タンポポの花は朝開き、昼過ぎには閉じる

ブドウ棚の下のタンポポの花が気になります。特に好き好んでタンポポを栽培しているのではなく、雑草の一つとして生えているのです。タンポポの花が咲くと、綿毛が形成されて、種子が風に吹き飛ばされて飛んで行き、広範囲に増殖します。ブドウに有益なのか有害なのかよく知りませんが、ブドウ棚の下にタンポポのコロニーを作って欲しくないので、花が咲いている内に鍬で削って根絶しようとしています。



一昨日、とある一角のタンポポを茎ごと鍬で削り取ったのですが、昨日の朝見ると沢山のタンポポが咲き誇っていたのです。仕方なく、昨日の午後もう一度タンポポを削り取ろうとしたのですが、今度はタンポポが見当たりません。なんで？

よく見てみると、タンポポの蕾が閉じていました。日照りが続いているせいなのかどうかはわかりませんが、午前中は花開いていますが、午後には花が閉じてしまいます。

そのことをミツバチは知っているのか、花開いているタンポポの花粉収集に一生懸命です。

4月14日 雨の日だからできること

今日は本降りの雨の予報だったのですが、6時半頃には上がっているような感じでした。雨雲レーダーを見ると、雨雲はかかかっておらず、1時間後に本格的な雨雲がかかりそうでした。地面は濡れていたもので、未明に雨が降って、ちょうど止んでいたのでしょう。これは、火を焚くチャンスです。

晴れの日が続いていた時に、ブドウ園の山際の柴を刈って放置していたものを束ねて、何時でも燃やすことができるように準備していたのです。

早速、ブドウ園の隣地に行って、これらを燃やすことにしました。1時間足らずで焼却が完了しましたが、丁度その頃から大粒の雨が降り始めました。



久しぶりに、家の中でデスクワークをしました。有害駆除班の班長を仰せつかったので、書面議決の案内文などを54部印刷して、封筒に入れ、郵便局に持っていきました。

雨のお陰で懸案事項が一気に片付きました。久しぶりの雨なので、農家の皆さんはホッとされていることでしょう。

4月15日 防除①

天気予報では、今朝の早朝の風速は2m/sとなっていて、雨は降っていませんでしたが、ビニール張りには不向きです。仕方がないので、防除作業をすることにしました。防除作業においても風が弱い方が適していますが、どのブドウの品種も早くも芽が出始めているので、待たなしです。

ベフラン液 250 倍、トクチオン(水) 800 倍、アビオン 500 倍の薬液を 250 リットル調整して、動力噴霧器で散布しました。



下の写真はデラウェアです。



下の写真はシャインマスカットです。



下の写真は安芸クイーンです。



下の写真はピオーネです。



4月に気温が高い日が続いたためなのか、例年よりも早く芽が出始めています。こりゃ大変だ！

4月16日 玉野・田井新港にて

春たけなわとなって、毎日、草との戦いに明け暮れています。



鮎釣りの師匠であるMさんが、玉野の田井新港に来られているということで、出かけました。再開するのは、今年の8月末以来です。



4月17日 牡蠣&ピザ

早朝に玉野から帰宅して、ピザ窯を暖めました。Mさんを我が家にお迎えして、ピザパーティーをしました。淡路島で仕入れたという牡蠣を持参いただいたので、牡蠣&ピザパーティーになりました。今時の牡蠣は珍です。



4月18日 ビニール張り完了

今朝5時半頃に目覚めたので、いつもよりも少し早くブドウ園に出かけてビニール張りをしました。残り3列ということもあり、無風の中、楽にビニール張り作業を完了することができました。今年は、ビニールが破れることもなく、綺麗に張れました。



シャクナゲ(石楠花)の花が満開です。綺麗な花ですが、香りは今一でした。



4月19日 有害駆除班長・突然辞任の真相

3月24日に開催された理事会で、前班長から懇願されて有害駆除班の班長を引き受けました。無給でもあり私にとっては何のメリットもありません。面倒なだけです。年7回ある一斉駆除の時の点呼が主な仕事かと思っていたら、町から緊急出動の要請があれば、先ず班長に連絡があり、実施隊のメンバーに連絡をとって出動させるという役割があるというのを聴いて驚きました。実施隊のメンバーとは面識もなく、連絡が付かないような場合には、自分が出動したという前班長の話を聴いて啞然としました。

そもそも、実施隊のメンバーには狩猟税が全額免除され、かつ、3年に一度の銃所持許可の更新時に必要とされる射撃講習が免除されるという恩恵があるのです。緊急出動が要請された時に、のりくらくらかわされて自分が出動しなければならないような羽目になったらたまったものではありません。何とかして、実施隊のメンバーに強力して貰わねばと思い、策をめぐらせました。

4月3日は、今年1回目の一斉駆除活動の日でした。最初が肝心なので、点呼の方法から俺流に改めさせて貰いました。従来は、参加者個人が出席簿に○印をするというのですが、これでは代返・代筆やりたい放題であり、私にとっては実施メンバーの顔と名前が一致しないということもあったので、名前を呼んで返事をしてもらう方法にしました。この有害駆除班に所属する実施隊のメンバーは23名ですが、わな猟の人もいるので、総員は55名です。これだけの人数なのに、規約・規定というものがないというのです。これでは、班長として班を運営するにあたり問題だと感じたので、規約を作りたいとか、副班長を設けたいという話をしました。その時には、「一斉駆除に参加しない班員もいるので、そういうことは総会を開いて決めるべきだ」という意見が出ました。

早速、この日から規約案の作成に着手して推敲を重ねました。

4月9日には猟友会の安全射撃大会が開催されました。4月11日になって、前班長から電話があり、「4月3日の発言について気分を害した人が居て、緊急に総会を開くので、発言を撤回し謝罪せよ」というのです。私は、即座に「謝罪しなけれがならないような発言はしていないし、撤回もしない」と回答しました。どうも、前班長は誰かに強要・脅迫されているような感じです。

4月12日、銃の一斉検査の後で、役場(事務局)に立ち寄って、班員の住所録を受け取りました。

4月14日、書面議決の案内(決算報告および規約案)を郵便局に持ち込み、全班員に送付しました。

4月15日、臨時総会の開催を告げるハガキが配達されました。差出人は記載されていませんでしたが、前班長または前会計が出したものと思われます。

4月17日が臨時総会の日でした。残念ながら、私が差し出した封書が配達されるのは、JPの規約によると2営業日以降なので、4月18日以降です。臨時総会を欠席することも考えましたが、どうい話なのか聴く必要もあろうかと思い、覚悟を決めて出席しました。

臨時総会の出席者は22名でした。発言の撤回や謝罪の要求はありませんでしたが、私に実施隊員の資格は無いだとか、未だ班長とは決まっていない筈だとか、根拠の無い意見ばかりでした。前班長に強要したとみられる或る班員は、私が発言している間も終始野次を飛ばして、私が制止しても止めませんでした。1時間程すったもんだという話が続いたので、私の方から、「班長を退任する」と宣言して退席しました。なぜなら、こういう状態では、実施隊員の協力が得られる目途が付かないと判断したので、「駄目だこりゃ！」と思ったのです。班長の職にしがみつくと必要性もメリットもなく、辞した時の不利益もありません。内心、これはチャンスだ！辞めるのは今でしょ！と思ったのです。多分、臨時総会の出席者の大半は、辞めても仕方ないだろうと思ってくれたことでしょう。

4月19日、猟友会長に、理事の役職についても辞意を表明し、事務局に行き名簿を返却しました。

4月1日から数えても僅か17日間という超短命の班長でしたが、私にとってはベストなエンディングだと思っています。今秋の狩猟登録を断念して、きっぱり獵友会と縁を切って辞める方法も選択肢の一つだと考えていたので、それに比べると「猿退治＝有害鳥獣駆除活動」も継続できるし、目出度し目出度し万々歳なのです。

4月20日 YI3WHR Iraq

今朝は7時前から無線小屋に来ました。FO/A(Austral Islands)からオンエアしているTX5Nを探しましたところ、24MHzのCWで聞こえはするものの、NA(North America)指定です。仕方がないので、他のバンドをワッチしたところ、14MHzFT8で中東あたりの局が沢山入感していました。SU/ST/HZ/A9/9Kなど一寸した珍がいます。SU1ASはバンドニューだったので、コールを開始しましたが、なかなかコールバックがありません。9K2YDもFT8ではバンドニューだったので、コールしたところすぐに応答がありました。

暫くワッチしていると、YI3WHR(Iraq)のコールサインが見えました。IraqはLoTWで未コンファームなので、オールバンドニューです。信号は-17dB以下でQSBがあるのか見えたり見えなかったりの状態が長く続きました。その間に、ずっとYI3WHRの存在を気にしながら他の局ともQSOしていました。9時過ぎになって、信号が-13dBまで上がってきたので、何回もコールしてやっとQSOできました。

✦ JTDX by HF community

v2.1.0-rc151, derivative work based on WSJT-X by K1JT

The screenshot shows the WSJT-X software interface. The top bar displays the frequency 14.074000 MHz and the time 00:18:39. The main window is divided into several sections:

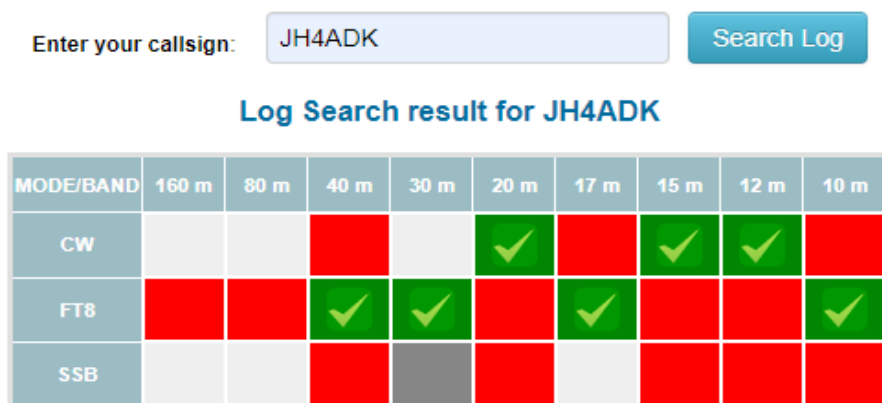
- Log:** A list of received and transmitted contacts. The received log shows stations like CQ RZ0SW OO13, A92AA BD5CAM PL09, CQ DX BH1WQR OM89, etc. The transmitted log shows stations like YI3WHR JH4ADK -13, HS0ZOY YI3WHR -01, etc.
- Control Panel:** Includes buttons for 'Tx FT8', 'Report -18', 'S meter', 'DX Call', 'DX Grid', 'Tx 1931 Hz', 'Reserved', 'Hound', 'Tx/Rx Split', 'Auto TX', 'Auto Save', 'Lookup', 'Add', 'Rx 2134 Hz', and 'Wanted'.
- Station List:** A list of active stations with columns for UTC, dB, DT, Freq, Message, and Rx Frequency. It shows stations like YI3WHR LM22, JH4ADK -13, HS0ZOY YI3WHR -01, etc.
- Buttons:** 'Tune', 'Monitor', 'Bypass', '1 QSO', 'AnsB4', and 'Stop'.
- Bottom Bar:** Shows 'Receiving FT8', 'Last Tx: YI3WHR JH4ADK RR73', 'WD 6m', '9/15', 'Logd YI3WHR', '20.04.2022', and 'FT8 6831'.

LoTW にログインして、FindCall タブをクリックして YI3WHR と入力すると、Last upload for YI3WHR: 2022-04-17 01:17:44Z と表示されたので、LoTW でコンファームできそうです。そうなれば、Mix が 315 になります。＼(^_^)／

4月21日 TX5N Austral Islands

Austral Islands (FO/A) から QRV している TX5N が、少し前から DX クラスターを賑わせています。大所帯での DX ペディションは久しぶりです。少人数の DX ペディションでは、いつどのバンドにオンエアするか予想するのが困難ですが、大所帯での DX ペディションだと 24 時間オンエアするケースが多いので、交信できる確率も高く、DX ハンティングしやすいと感じています。

First QSO in the log: 17 Apr 2022 06:40 UTC
Last QSO in the log: 21 Apr 2022 00:52 UTC



JH4ADK worked 7 band slots and has 7 QSOs in the TX5N log

FO/A は、160/17/6m だとバンドニューですので、今回の TX5N とは 17m でバンドニューをゲットできました。160m や 6m での可能性はかなり低いと思いますが、どちらも少なからず可能性が残されていると思うので、気を付けてワッチするつもりです。

4月22日 ロシアから届いた QSL カード

昨日、ロシアから QSL カードが届きました。昨秋に QSO した 3DA0RU と 7P8RU のものです。サフィックスの RU は、RUSSIA の RU です。いずれも、ロシア人のチームによる DX ペディションです。

既に LoTW でコンファーム出来ているので QSL カードは不要なのですが、ウクライナとの戦争が激しくなった今頃になって手元に届くというのも意味深です。経済制裁が科せられている今となっては、ロシアに paypal でドネーションを贈るというのは多分不可能です。間に合って良かったあ！と、良い方に解釈しましょう！



4月23日 燕の巣作り

若い燕の夫婦がやってきました。我が家の玄関の軒先に巣を掛けようとしています。玄関のタイルが燕の糞や巣の材料である泥で汚れています。そのまま放置すると、大変なことになるそうです。タイルの上に新聞紙を広げても、風で飛ばされるでしょうし、そんなことをすると、たちまち通行の妨げになります。



妻と協議した結果、玄関脇の通行に支障のない処なら、貸してあげようということになりました。玄関の通り道の上の桁には紙を詰めて燕が止まれなくて、端のニカ所は解放にしました。燕は此方の意図を解したようで、端の方に巣を作り始めました。



4月24日 WM10 DIY 超音波式風向風速計

昨年12月にクラウドファンディングに応募していた、DIY 超音波式風向風速計の返礼品としてキットが昨日配達されました。今日は朝から雨降りだったので、このキットを組み立てることにしました。



同梱されていた資料は紙一枚だけで、回路図は無く、部品表のみです。部品表の部品番号と基板のシルク印刷だけが頼りです。これでは秋月のキットよりも難易度が高いんじゃないのかなあ・・・大丈夫かしらと思いながら、Web で公開されている手順を見ながら組み立てました。

電源を入れて、キャリブレーションした後、サンプルアプリをダウンロードして、いざ実行してみると・・・シリアルポートのモニタが表示されるだけで、風向も風速も表示されませんでした。あちゃ～！何が悪いんだろう？・・・気を付けて組み立てたつもりなんだけどなあ・・・シリアルポートにデータは表示されるので、それなりに動作しています。マニュアルを良く読むと、データが Invalid になっていることに気がきました。

基板と超音波トランスジューサとの間の配線が極細のエナメル線だったので、切れたり半田不良だったりしないかと思っていたら・・・案の定・・・切れていました！これを繋ぎ直したところ、上手く動作しました。嗚呼よかった！！

4月25日 筍堀り&ピザパーティー

今日は妹達が筍堀りに来ました。昨日は雨、明日も雨の予報ですが、その間に挟まれた今日は晴天に恵まれて、絶好の筍堀り日和になりました。妹達は毎年、筍堀りと蕨取りを楽しみして我が家にやってくるので、ピザを焼いておもてなしました。





4月26日 ハイエース用サンシェード(日除け)の製作

今日は曇り空から雨に変わりましたが、夏が近づくにつれてだんだんと暑くなってきました。暑くなると日除け(サンシェード)が必要になります。私の場合、露天に年中駐車しているので、年中サンシェードが必要ですけど・・・

もちろん、これまでもサンシェードを付けていましたが、2～3年もすれば紫外線で傷んでしまいます。従来使っていたものは、ホームセンターで買った市販のサンシェードでしたが、一番大きなものでも私のスーパーロング・ワイド・ハイルーフのハイエースには横幅が短くて寸足らずな感じでした。今度傷んだら自分で作ろうと思っていたのです。



材料には、レジャーマットとして市販されている100x200cmのウレタンにアルミフォイルのようなものが貼り合わせられているものを使用しました。モノタロウで税込み1925円でした。これを、フロントガラスに合うように鉋で切って加工しました。



これだけだと少し弛みが目立つので、手元にあった厚さ4mmのPPボード(灰色)を適当に切って、ウレタンフォームを支えるようにしました。熱でPPフォームが変形するかもしれませんが、その時には諦めましょう。今の処、良い感じになっています。



4月27日 芽かぎ(一巡目)

腕が痛いので4日程草刈り作業を控えていたので、久しぶりにブドウ園に行きました。思っていた以上にブドウの新芽が成長していましたので、芽かぎ作業をしました。

一番成長が早いのはデラウェア、次が安芸クイーン、シャインマスカット、ピオーネの順に続きます。(写真もその順番)

何とか一日で、芽かぎ作業(一巡目)を終えることができました。





4月28日 プチピザパーティー

今日も春らしい良い天気でした。とある方をお招きして二人だけでピザパーティーをしました。暑くもなく寒くもなく、春は良いですね～！ずっとこんな日が続けば良いのに・・・と思うような日でした。しかし明日は雨の予報です。



4月29日 風向・風速を平均化するプログラム

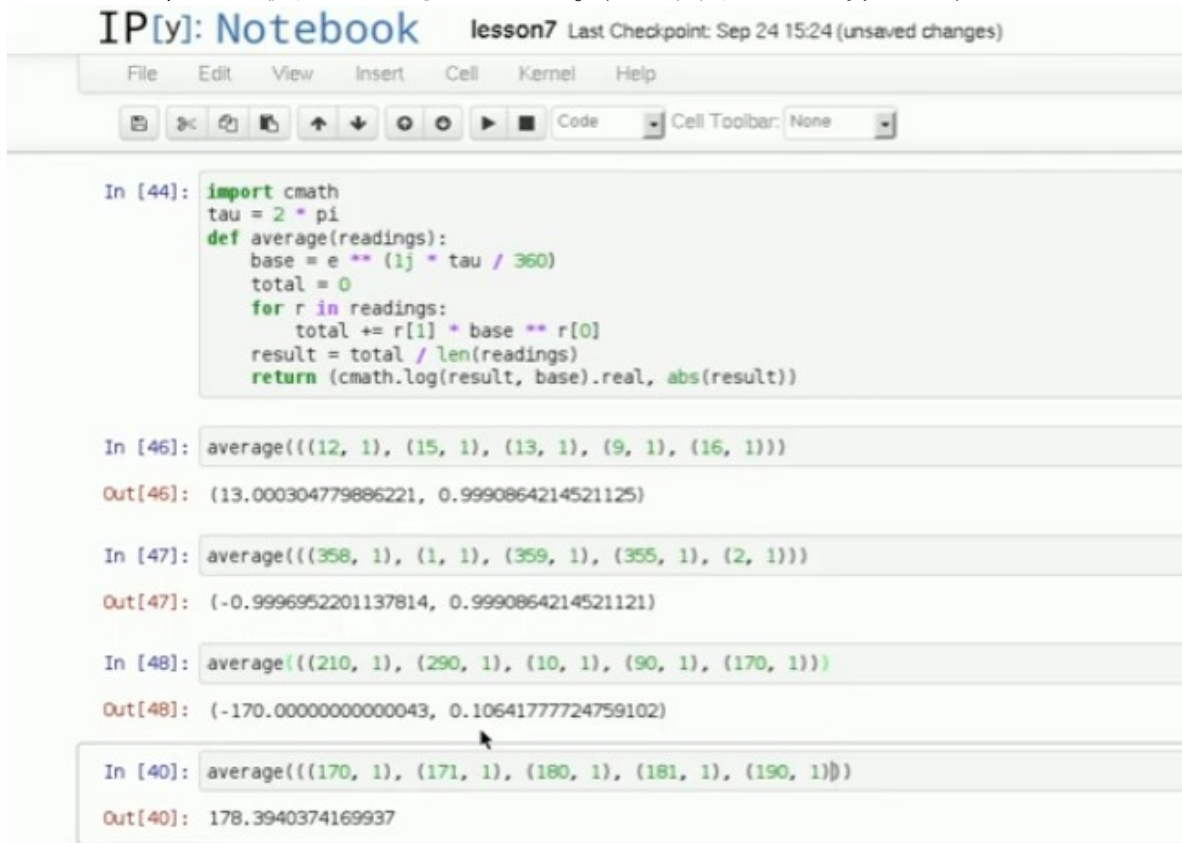
4月24日のブログで書いているように、超音波式の風向風速計のキットを組み立てて、一応動作するようになりました。この風向風速計からは、次のような形式で3秒に一度の割合で風向と風速のデータがシリアルポート経由で送られてきます。

```
#-0.0,0.1,-0.0,0.0
$WIMTA,20.7,C*1E
$WIMWV,155,R,0.0,M,A*3F
#0.0,0.0,-0.0,0.0
$WIMTA,20.7,C*1E
$WIMWV,170,R,0.0,M,A*38
```

風向は\$WINWV,の次の値(上の例では155と170)、風速は\$WINWV,???,Rの次の値(上の例では0.0と0.0)です。受信したデータから風向と風速を解読するのは比較的簡単なのですが、これらの値(瞬時値)から平均値を求めるにはどうすれば良いのでしょうか？データの総和をデータ数で割るという一般的な平均値の求め方を適用するのはいささか無理があります。風向と風速は2つの組み合わせで意味のあるデータなので、ベクトルとして扱う必要があります。

HackRF One のチュートリアル(動画)に風向と風速を例にした Python プログラミングに関するも

のがあったので、これを流用させていただきました。(この動画の 18:00 分あたり)



```
IP[y]: Notebook lesson7 Last Checkpoint: Sep 24 15:24 (unsaved changes)
File Edit View Insert Cell Kernel Help
Code Cell Toolbar: None

In [44]: import cmath
        tau = 2 * pi
        def average(readings):
            base = e ** (1j * tau / 360)
            total = 0
            for r in readings:
                total += r[1] * base ** r[0]
            result = total / len(readings)
            return (cmath.log(result, base).real, abs(result))

In [46]: average(((12, 1), (15, 1), (13, 1), (9, 1), (16, 1)))
Out[46]: (13.000304779886221, 0.9990864214521125)

In [47]: average(((358, 1), (1, 1), (359, 1), (355, 1), (2, 1)))
Out[47]: (-0.9996952201137814, 0.9990864214521121)

In [48]: average(((210, 1), (290, 1), (10, 1), (90, 1), (170, 1)))
Out[48]: (-170.00000000000043, 0.10641777724759102)

In [40]: average(((170, 1), (171, 1), (180, 1), (181, 1), (190, 1)))
Out[40]: 178.3940374169937
```

風向・風速は2次元のベクトルであり・・・それも、角度と絶対値という極座標表現そのものです。それを複素数として扱い、pythonの複素数ライブラリ(cmath)を使って簡単に処理しちゃうという手品のような技です。

風向・風速データのリストから平均値を得る関数 average を含むモジュール vector.py を次のように定義しました。

```
import math
import cmath
tau = 2*math.pi
e = math.e

def average(readings):
    base = e**(1j * tau/360)
    total = 0
    for r in readings:
        total += r[1]*base**r[0]
    result = total / len(readings)
    angle = cmath.log(result, base).real
    if angle < 0:
        angle += 360
    return(angle, abs(result))
```

これを使って、シリアルポートからデータを連続的に受信し、300 回分のデータ(15 分間)の平均値を求めて、RAM ディスクに格納するプログラム(windVector.py)を以下に示します。

```
import serial
import time
import vector
import os

COM="/dev/ttyUSB0"
bitRate=9600

ser = serial.Serial(COM, bitRate, timeout=10)
cnt = 0
readings = []
while True:

    line = ser.readline()
    line_disp = line.strip().decode('UTF-8')
    if ("WIMWV" in line_disp):
        #print(line_disp)
        seg = line_disp.split(',')
        #print('cnt %d, angle %d, velocity %f' % (cnt, int(seg[1]), float(seg[3])))
        last_readings = [int(seg[1]), float(seg[3])]
        readings.append(last_readings)
        cnt+=1
        if (cnt >= 300):
            path = '/home/pi/ramdisk/windData.txt'
            if os.path.isfile(path):
                os.remove(path) #remove it
            f= open(path, 'w')
            angle_velocity = vector.average(readings)
            line = 'direction %f speed %f\n' % (angle_velocity[0], angle_velocity[1])
            f.write(line)
            f.close()
            cnt = 0
            readings = []

#print('program end')
ser.close()
```

RAM ディスクのファイルに書き込まれた値は 15 分に一度更新されるので、温度や湿度などを 15 分毎に読み出す時に、風向・風速データ(平均値)を RAM ディスクから読み出して、データベースと一緒に書き込むようにする予定です。

ちなみに、RAM ディスクは、「Raspberry Pi ファイルを RAM に保存」という記事を参考にして、次の手順で作成しました。

1) ディレクトリを作る

```
mkdir ~/ramdisk
```

2) /etc/fstab を編集する

```
sudo nano /etc/fstab
```

```
pi@raspberrypi:~ $ cat /etc/fstab
```

```
proc /proc proc defaults 0 0
PARTUUID=4c0ebe06-01 /boot vfat defaults 0 2
PARTUUID=4c0ebe06-02 / ext4 defaults,noatime 0 1
# a swapfile is not a swap partition, no line here
# use dphys-swapfile swap[on|off] for that
tmpfs /home/pi/ramdisk tmpfs defaults,size=2m 0 0
```

```
pi@raspberrypi:~ $
```

3) 再起動する

4) df コマンドで確認する

```
pi@raspberrypi:~ $ df -h
```

```
Filesystem      Size  Used Avail Use% Mounted on
/dev/root       14G  2.3G  12G  17% /
devtmpfs        87M   0  87M   0% /dev
tmpfs           215M   0  215M   0% /dev/shm
tmpfs           86M  636K   86M   1% /run
tmpfs           5.0M  4.0K   5.0M   1% /run/lock
tmpfs           2.0M   0   2.0M   0% /home/pi/ramdisk
/dev/mmcblk0p1  253M  49M  204M  20% /boot
tmpfs           43M   0   43M   0% /run/user/1000
pi@raspberrypi:~ $
```